

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成18年3月23日(2006.3.23)

【公開番号】特開2001-167085(P2001-167085A)

【公開日】平成13年6月22日(2001.6.22)

【出願番号】特願平11-346486

【国際特許分類】

G 06 F 17/21 (2006.01)

H 04 N 5/91 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/21 5 7 0 R

H 04 N 5/91 N

H 04 N 5/91 J

【手続補正書】

【提出日】平成17年11月25日(2005.11.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像データに関連する付加情報をコードの形態で記憶する画像記憶手段と、
この画像記憶手段にコードの形態で記憶されている付加情報を読み出し、画像データ化する変換手段と、
この変換手段により画像データ化された付加情報を、上記画像記憶手段に記憶されている対応した画像データと関連付けて出力する出力手段と
を具備したことを特徴とする画像編集装置。

【請求項2】

上記変換手段は、対応する画像データの所定の一辺の構成画素数に応じた大きさで、付加情報を画像データ化することを特徴とする請求項1記載の画像編集装置。

【請求項3】

上記変換手段は、対応する画像データのアスペクト比に応じて付加情報を画像データ化することを特徴とする請求項1記載の画像編集装置。

【請求項4】

上記出力手段は、上記付加情報の画像データと、上記画像記憶手段に記憶されている対応した画像データとに類似のファイル名を付加することによって関連付けて出力することを特徴とする請求項1記載の画像編集装置。

【請求項5】

上記出力手段は、上記付加情報の画像データと、上記画像記憶手段に記憶されている対応した画像データとをデータテーブルにおいて関連付けて出力することを特徴とする請求項1記載の画像編集装置。

【請求項6】

上記出力手段は、上記付加情報の画像データと、上記画像記憶手段に記憶されている対応した画像データとを1つの画像データファイルとして関連付けて出力することを特徴とする請求項1記載の画像編集装置。

【請求項7】

画像データに関連する付加情報をコードの形態で記憶する画像記憶手段と、

この画像記憶手段にコードの形態で記憶されている付加情報を読み出し、画像データ化する変換手段と、

この変換手段により画像データ化された付加情報を、上記画像記憶手段に記憶されている対応した画像データと画像合成して出力する出力手段と、
を具備したことを特徴とする画像編集装置。

【請求項8】

画像データに関する付加情報をコードの形態で記憶する画像記憶工程と、

この画像記憶工程で記憶したコードの形態の付加情報を読み出し、画像データ化する変換工程と、

この変換工程で画像データ化された付加情報を、上記画像記憶媒体に記憶されている対応した画像データと関連付けて出力する出力工程と
を有したことを特徴とする画像編集方法。

【請求項9】

画像データに関する付加情報をコードの形態で記憶する画像記憶工程と、

この画像記憶工程で記憶したコードの形態の付加情報を読み出し、画像データ化する変換工程と、

この変換工程で画像データ化された付加情報を、上記画像記憶媒体に記憶されている対応した画像データと関連付けて出力する出力工程と
をコンピュータに実行させる命令を含む制御プログラムを格納したことを特徴とする、コンピュータが読み取り可能な記録媒体。

【請求項10】

文字コードの形態で文字情報を記憶する文字コード記憶手段と、上記記憶手段に記憶されている文字情報を指定された転送先装置に対して出力する文字情報出力手段とを有する
画像編集装置であって、

上記文字情報出力手段による文字情報の出力の際に、上記転送先装置が上記文字コードを画像化して表示する機能を有しているか否かを判断する判断手段と、

上記判断手段により前記転送先装置が上記文字コードを画像化して表示する機能を有していないと判断された場合に、上記文字コードの形態で記憶されている文字情報を画像化して画像データの形態の文字情報を生成する画像化手段と、

上記画像化手段により生成された画像データの形態の文字情報を上記文字情報出力手段により上記転送先装置に対して出力させる出力制御手段と
を具備したことを特徴とする画像編集装置。

【請求項11】

上記文字情報は、撮影して得られた撮影画像データに関する文字情報であり、

上記文字コード記憶手段は、撮影して得られた撮影画像データに関する付けて上記文字情報を文字コードの形態で記憶し、

上記文字情報出力手段は、上記撮影画像データを指定された転送先装置に対して出力する際に、上記画像化手段により生成された画像データの形態の文字情報を該撮影画像データに合成して出力する

ことを特徴とする請求項10記載の画像編集装置。

【請求項12】

上記画像化手段は、上記撮影画像データの構成画素数に応じた大きさで上記画像データの形態の文字情報を生成し、

上記文字情報出力手段は、上記撮影画像データと上記画像データの形態の文字情報をと
大きさを合わせて合成する

ことを特徴とする請求項11記載の画像編集装置。